



話題の本、あいます！

ノーベル文学賞受賞者
カズオ・イシグロさん著書

『日の名残り』[土屋政雄：訳 中央公論社／早川書房
(ハヤカワepi文庫)]

伝統的なイギリスの執事であるスティーブンスは、新たに主人となったアメリカ人ファラディ氏のもと、人手不足から理想の屋敷運営をできずに思い悩んでいた。主人の計らいで旅に出られることになり、昔、屋敷で働いていた、とある女性に会いに行く。

『わたしを離さないで』[土屋政雄：訳 早川書房]
優秀な介護人キャシー・Hは「提供者」と呼ばれる人々の世話をしている。彼女の回想は、施設ヘルプシヤムの残酷な真実を明かしていく。

わたしの名前はキャシー・H。いま三十一歳で、介護人をもう十一年以上やっています。ずいぶん長く、と思われでしよう。確かに。でも、あと八ヶ月、今年の終わりまではつけてほしいと言われていて、そうすると、ほぼ十二年きっかり働くことになります。ほんとうに長く勤めさせてもらったものです。

『わたしを離さないで』[早川書房 冒頭より]

草津東高等学校図書館
本derful!委員 発行
＜2017. 10. 16 紅葉号＞
学校ホームページ版

ここ数日来、頭から離れなかった旅行の件が、どうやら、しだいに現実のものとなっていくようです。ファラディ様のあの立派なフォードをお借りして、私が一人旅をする——もし実現すれば、私はイギリスで最も素晴らしい田園風景の中を西へ向かい、ひよとしたら五、六日も、ダーリントン・ホールを離れることになるかもしれません。

『日の名残り』(中央公論社)冒頭より



本に
恋する
季節です！



2017・第71回
読書週間
10/27～11/9

♪この新聞に掲載している図書は、本校図書館に所蔵しています♪

『六花の勇者』

山形石雄：著 集英社（集英社「パ・ダ ッ」文庫）

＜あらすじ＞

「魔人」の復活を阻止するために、運命の神は六人の勇者——「六花の勇者」を選び、世界を救う力を授ける。ところが、いざ、勇者たちが集まると七人いたのである。七人のうち誰かひとりが敵……。

仲間を信用できなくなった勇者たちは、はたして魔人を倒せるのか！？

＜おすすめポイント＞

読み終わった時に感じたことは、一人ひとりの個性が強い、強過ぎるということでした。ざっくり紹介すると、田舎口調の猫男（とても強い）、ツンデレ？の少女、最強のママ、考え方の端々に狂気を感じる姫とストーカーっぽい騎士、サイコパス幼女、そして主人公。周りが強過ぎて主人公に目立った特徴がないです（本当はすごい）。この小説は最終巻を読むまで話の結末を予想することがまったく出来ません。割と読みごたえのある小説なので、ちょっと気になるかもって人は、ぜひぜひ読んでみてください☆

『カラフル』

森絵都：著 文藝春秋（文春文庫）

＜あらすじ＞

主人公の「ぼく」は死んでしまっただけで天国に向かう途中。すでに生前の記憶はなくなっており、自分が誰だったのかも覚えていない。そんな「ぼく」に天使があらわれ、自殺で死んだばかりの中学生の身体に入り込ませてくれる。天使というファンタスティックなものが登場しながら、主人公の生活はきわめて現実的なもの。

＜おすすめポイント＞

読んだときの印象としては主人公が受けていた「いじめ」に対して「かわいそう」と感じたり、複雑な家庭環境に悲しさを感じながらも、めでたしめでたしな結末に安堵するような単純なものでした。思春期の子どもたちの葛藤や悩みがよく再現されていて、とても感情移入しやすい物語でもありました。青春物語だけど人間関係や人生のヒントになる言葉が所々散りばめられていると感じました。

『少女七竈と七人の可愛そうな大人』

桜庭一樹：著
角川書店（角川文庫）

＜あらすじ＞

性に奔放な母から生まれた少女、七竈は自らの美しさを呪い、鉄道模型と幼馴染みの雪風だけを友に、孤高の日々をおくるが——。

こよなくせつない青春小説。

＜おすすめポイント＞

文章が独特で、ぐめかしい感じがしますが、内容はいくつもの短編が繋がっているような感じなのでサクサク読めると思います。時間があるときに少しずつ読み進められる本です。

本derful!委員の おすすめ本



『ディズニーありがとうの神様が教えてくれたこと』

鎌田洋：著 SBクリエイティブ

＜内容＞

東日本大震災がおきたときのディズニーランド・シーのパーク内での話である。とてもとても不安でどうすることもできなかったゲストたちに、同じ不安があるのにキャストたちは安心を与えた。それに対して信頼してくれたゲスト。お互いがお互いを信頼し、かけがえのない存在であることに「ありがとう」と言う話。

＜おすすめポイント＞

同じ人間であるのに不安な気持ちをおさえてゲストによりそうキャストの人たちが、とても勇気があってカッコイイと思いました。普通だったら大パニックになってゲストもキャストの言うことを聞かなかったりあわてたりするのに、そんなことも起こらないで、ゲストの人もキャストを信頼して、そういう人と人との助け合いという人間の本来の姿に気付くことができました。

「人生を変えるもの」

ガラケイしか持たない50半ばのおじさんにとって、「本」はなくてはならないものです。そもそも私は、活字中毒で、夜も本を読まない寝られず、電車に乗っているときや待ち時間などは、「ぼーっ」としているのが苦手なたちで、新聞か本の活字があれば安心するタイプです。しかし、こういう私自身も、高校3年間に読書をした記憶はなく、読書との出会ったのは、浪人時代に京都の予備校に通う通学時間（往復約2時間）が暇だったからなのです。浪人時代の1年間は、本当に本はよく読みました。ジャンルもいろいろで、いわゆる「乱読」でしたが、苦痛でもなく、まさに「むさぼるように」読んでいた記憶があります。そのせいで、視力が0.1もなくなったのは残念ですが・・・だから、クラブ活動や日々の宿題に追われている君たちに「本を読みなさい」という気もさらさらなく、高校卒業して暇ができれば読書もいいですよ という程度です。今、君たちに「読書しなさい」というならば、夏休みの宿題をゼロにする以外に方法はないと思うのですが・・・。

前置きはこれくらいにして、今までの読書歴を踏まえて「私が選ぶこの5冊」を挙げるとすれば、島崎藤村の『破戒』、中島敦の『名人伝』、百田尚樹の『影法師』、新田次郎の『孤高の人』、山崎豊子の『沈まぬ太陽』です。『破戒』は、夕方から読み始めて、晩飯も食わずに読み終えたのは朝の4時頃であったのを覚えています。人生初めて泣きながら一気に読んだ作品なので非常に印象に残っている作品です。エリートの挫折を描いた『山月記』でおなじみの中島敦は、漢文体の文章が大変好きで、中でも『名人伝』は「名人とはかくあるべき」を語る作品で、他『李陵』などと一緒になった文庫本が図書館にもあるはずですよ。

『永遠のゼロ』でおなじみの百田尚樹の作品である『影法師』は、「男とは？」を描いた時代小説であるが、この手の「暑苦しい」ほどの生き様が大好きです。

『孤高の人』は、山岳小説ですが、山登りなどしたことのない私を虜にしたのは、壮大なスケールです。『沈まぬ太陽』は実話でドラマにもなった作品で、何度も試練を与えられながらも立ち上がる男の生き様がたまらないが、少々長いのが難点です。

このように自分の読書歴を語ったところで君たちの心に響くとは思いますが、ただ言えるのは、本であれ電子書籍であれ、死ぬまでに「自分の人生を変える一冊」には出会ってほしいということです。壁に当たったときに原点に戻れる一冊があれば、心の栄養になると思うのですが、読書をする時間が余りとれない君たちには「人生を変える一冊」よりもこの高校3年間で「人生を変える友」に出会ってほしいと思います。本は、これからいくらでも出会うことはできます。しかし、友は学生時代でしか出会えません。「彼（彼女）のおかげ今の私がある」、そんな友に出会ってください。こんな私にも、そんな友が、地上に7人、天国に2人います。出会うべき人（本）には必ず出会えます。それも、1秒も早くもなく、遅くもなく、きっと巡り会えるはずですよ。

最後になりますが、数多くの本を読んでわかったことが一つあります。

「読んでるだけではだめだ」ということです。

以上とりとめもなく、拙い文章で失礼しました。

新しく入った本・話題の本より

ジャンル	書名	著者名	請求記号
生き方	多動力 全産業の“タテの壁”が溶けたこの時代の必須スキル ★	堀江貴文	159.4-ホ
	成功のコンセプト ★	三木谷浩史	B-673.3-ミ
旅ガイド	プラタモリ 10 富士の樹海 富士山麓 大阪大坂城 知床	NHK「プラタモリ」制作班//監修	291.0-ニ-10
時事問題	「地元」の文化力 地域の未来のつくりかた ★	苅谷剛彦//編著	361.7-カ
	授業LIVE18歳からの政治参加 アクティブラーニングで学ぶ主権者教育	橋本康弘//監修 藤井剛//監修	375.3-ハ
	脱ネット・スマホ中毒 炎上・犯罪に巻き込まれない！SNS時代を生き抜く最新護身術 コミュニティを問いなおす つながり・都市・日本社会の未来 ★	遠藤美季 高原玲//漫画	547.4-I
猫	世界のねこみち	岩合光昭	645.7-イ
	日本のねこみち	岩合光昭	645.7-イ
	HOGO猫	五十嵐健太	645.7-イ
美術	はじめての浮世絵 世界にほこる日本の伝統文化 全3巻 心に響くイラストを描く 色と構図とストーリー演出の奥義	深光富士男	721.8-7-1
		garnet kireroほか	726.5-カ
スポーツ	月刊サッカーマガジン 11月号	ベースボール・マガジン社	雑誌架
	月刊バスケットボール 11月号	日本文化出版	雑誌架
	剣道日本 11月号	スキージャーナル株式会社	雑誌架
	バドミントン・マガジン 10月号 ★	ベースボール・マガジン社	雑誌架
英語読本	One fish two fish red fish blue fish	Dr.Seuss	837.7-ト
	OH,THE PLACES YOU'LL GO!	Dr.Seuss	837.7-ト
	Fox in Socks	Dr.Seuss	837.7-ト
文学	ホラホラ、これが僕の骨 中原中也ベスト詩集	中原中也 ロゼッタストーン編集部//編集	911.5-ナ
	光源氏の一生 ★	池田弥三郎	913.3-イ
話題の小説	ジゼル	秋吉理香子	913.6-7
	ホワイトラビット a night	伊坂幸太郎	913.6-イ
	英雄教室 9	新木伸	B-913.6-7-9
	櫻子さんの足下には死体が埋まっている12 ジュリエットの告白	太田紫織	B-913.6-ナ-12
	Re:ゼロから始める異世界生活 14	長月達平	B-913.6-ナ-14
映画原作	やはり俺の青春ラブコメはまちがっている。12	渡航	B-913.6-7-12
	ナラタージュ	島本理生	B-913.6-7
	野良犬トビーの愛すべき転生	W. ブルース・キャメロン	B-933.7-キ
エッセイ	言葉の羅針盤 ★	若松英輔	914.6-7
	3月のライオン 13	羽海野千カ	M-726.1-ウ-13
コミック	聖（セイント）☆おにいさん 14	中村光	M-726.1-ナ-14

★印の本はリクエストや資料相談から入りました。予約も随時受付中！お気軽に司書まで。